

社長の寝言



NHKの朝ドラ「舞いあがれ!」は見ていますでしょうか?大阪のねじ工場の娘がパイロットを目指す話です。1月から後半に入っていますが、年明け早々に主人公の父親が亡くなりました。朝ドラは主人公の女性が強く生きる話なので、父親が亡くなる話も多く、最近では4作連続らしいです。「おちよやん」の時は最低な父親だったのですが、それほど悲しくありませんでした。しかし今回高橋克典が演じる父親は、その父親(主人公の祖父)が急に亡くなったため、大企業から戻って町工場の社長になったという設定だったため、妙に感情移入してしま

い、残された奥さんや子供、従業員の皆さんのことがとても心配です。工場の存続をめぐるみんながギスギスし始めたり、主人公も夢をあきらめたりと苦しい日々が続きましたが、1月後半になると新しい仕事も入り、従業員も一致団結してV字回復を果たしています。当社も現在非常に厳しい状況です。さすがに死ぬのは嫌ですが、なにか起爆剤が欲しいなと思っています。

トッパングループ安全道場

体感教育



弊社では、ISOの安全教育の中で、工場内パトロールや、KYT活動を実施しています。

その一環として、各工場の管理職を中心に昨年10月から埼玉県川口市のトッパングループ研修センターで行われている「安全道場」に参加しています。

道場内には、巻き込まれや、挟むといった工場に潜む危険箇所を部分的に切り取った機械が数台設置されており確認や、ルール遵守を怠って作業すると事故や怪我に繋がる事が体感出来る道場となっています。

他にも、指差呼称の重要性と効果を体感出来たり、VRを使って事故の怖さや危険性をバーチャル映像でリアルに体感する事が出来ます。

参加者は、それぞれの工場に戻って、今回の経験や学んだ事を他のメンバーと共有し、事故・怪我を未然に防ぎ、安全意識の向上に努めて行きます。



参加者の声

ちよっとひといき



93号
2023.1月発行

Factory-III 金崎課長
安全道場に参加し、一番印象に残っている点は、VRによる仮想事故体験でした。機械が目の前にあるような感覚、そして実際に作業している風景や、どのような作業中にも事故が発生したかなど、現場経験がない人でも危険作業が体感出来ると感じました。また血が飛び出す演出なども工夫されており、痛みこそ感じないものの、十分に事故の恐ろしさを感じる事が出来るアイテムだと思いました。

Yawata-Factory 横山リーダー
実際に起った災害・対策を説明して頂いたり、挟まれ、巻き込まれを体感し危険に対する感受性向上になりました。安全道場で学んだ事を職場の改善に活かし、労災0の職場を目指します。

Factory-1 畑島リーダー
挟まれ巻き込まれの恐ろしさを改めて再確認する良い機会になりました。指差呼称の効果も体感する事が出来て確認作業の意識が高まりました。

Factory-1 藤嶋主幹
改めて怪我・災害の恐ろしさを学んだ良い機会でした。職場から怪我・災害が発生しない様に、今後に活かされたらと感じました。

Factory-III 河田リーダー
研修を受講し一番印象に残ったのが、「指差し呼称の効果確認機器」の講義でした。機器が指定した位置にあるボタンを押すだけなのに指差しの有無と声出しの有無で点数が大きく変わりました。講義後はより指差し呼称を意識して作業するようになりました。



つまいもん屋 櫻
京都市伏見区銀座町1-365
TEL: 050-5485-0772
ランチ営業時間 11:00 ~ 15:00

ちよっと 気になるお店紹介! 第一弾

「コロナが落ち着くのか落ち着かないのか...。微妙なところですが、久しぶりに「気になるお店」を紹介していきたいと思えます。

第二弾!お客様サービスセンターお気に入り「つまいもん屋 櫻」

ランチを食べに度々訪れています。何と言ってもお勧めは「アジフライランチ」です。

ふつからフワフワで食べ応えも満点。そこまで言っているのに何故か一人だけ絶対にアジフライを食べない人もいます。

TEAM ONO

Factory-1
井山 大登 さん

0型(兎年(年男!!))



昨年末から Factory-1の新しいメンバーになりました。「北村匠海」に似てる!!と事務所でざわついたイケメン君。趣味は釣りとバレーボールとギターその他諸々。実は7年程前の「ちよっとひといき13号」にも載っています。探してみてください(笑)